



2025年 9月 26日
横浜信用金庫

《よこしん》景気動向調査結果について

—2025年7～9月期実績、2025年10～12月期予想—

横浜信用金庫（理事長 春日 隆）では、定例（四半期）の「景気動向調査」を実施いたしました。調査結果の概要は以下のとおりです。

記

【業況判断D I】全業種総合業況判断D Iは横ばい、来期は改善する見込み

- 今期（2025年7～9月期）の全業種総合業況判断D Iは、前期比横ばいの9.5となった。来期（2025年10～12月期）は、今期比1.2ポイント上昇の10.7を見込んでいる。
- 製造業の今期業況判断D Iは、前期比5.8ポイント上昇の10.7となった。来期は、今期比3.6ポイント低下の7.1を見込んでいる。
- 非製造業の今期業況判断D Iは、前期比2.9ポイント低下の8.9となった。来期は、今期比3.5ポイント上昇の12.4を見込んでいる。

【特別調査】不透明感が増す経済社会情勢と中小企業経営について

- ・米国の経済社会政策（関税等）の影響について
 - これまでの売上への影響 特に影響がなかった（58.9%）
 - 今後の売上への影響 特に影響がないと予測する（46.0%）
- ・中国経済が減速した際の影響見込みについて 特に影響を見込んでいない（66.2%）
- ・今後の外国為替相場の水準および物価上昇がもたらす影響について
 - 今後の外国為替相場の水準 自社には関係ない（32.5%）
 - 物価上昇傾向がもたらす影響 悪い影響をもたらしている（38.6%）
- ・今後見直したい取組みについて 既存顧客との関係強化（16.6%）
- ・地域金融機関への体制面での要望について 要望に対する迅速な対応（28.9%）

<調査概要>

調査対象：当金庫取引先（法人・個人事業者）678先 有効回答数：676先

調査方法：営業店職員による聞き取り調査 調査時期：令和7年9月上旬

※その他詳細につきましては、「《よこしん》HP⇒法人のお客さま⇒景気動向調査」をご覧ください。

以上

== お問い合わせ先：経営企画部 萩原・石川（電話：045-680-6912） ==



横浜信用金庫